



2020年6月期（第62期） 決算説明資料

2020.08.27

1. 決算の概要
2. セグメント別状況
3. 2021年6月期（第63期）の見通し
4. 質実剛健な組織形態を目指して

【本資料についてのご注意】

- 本資料の記載金額は原則、百万円未満を切り捨てて表示しております。
- 本資料に記載されている将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。
- 本資料に記載されている会社名、システム名、製品名は、一般に(株)構造計画研究所ならびに各社の商標または登録商標です。

1

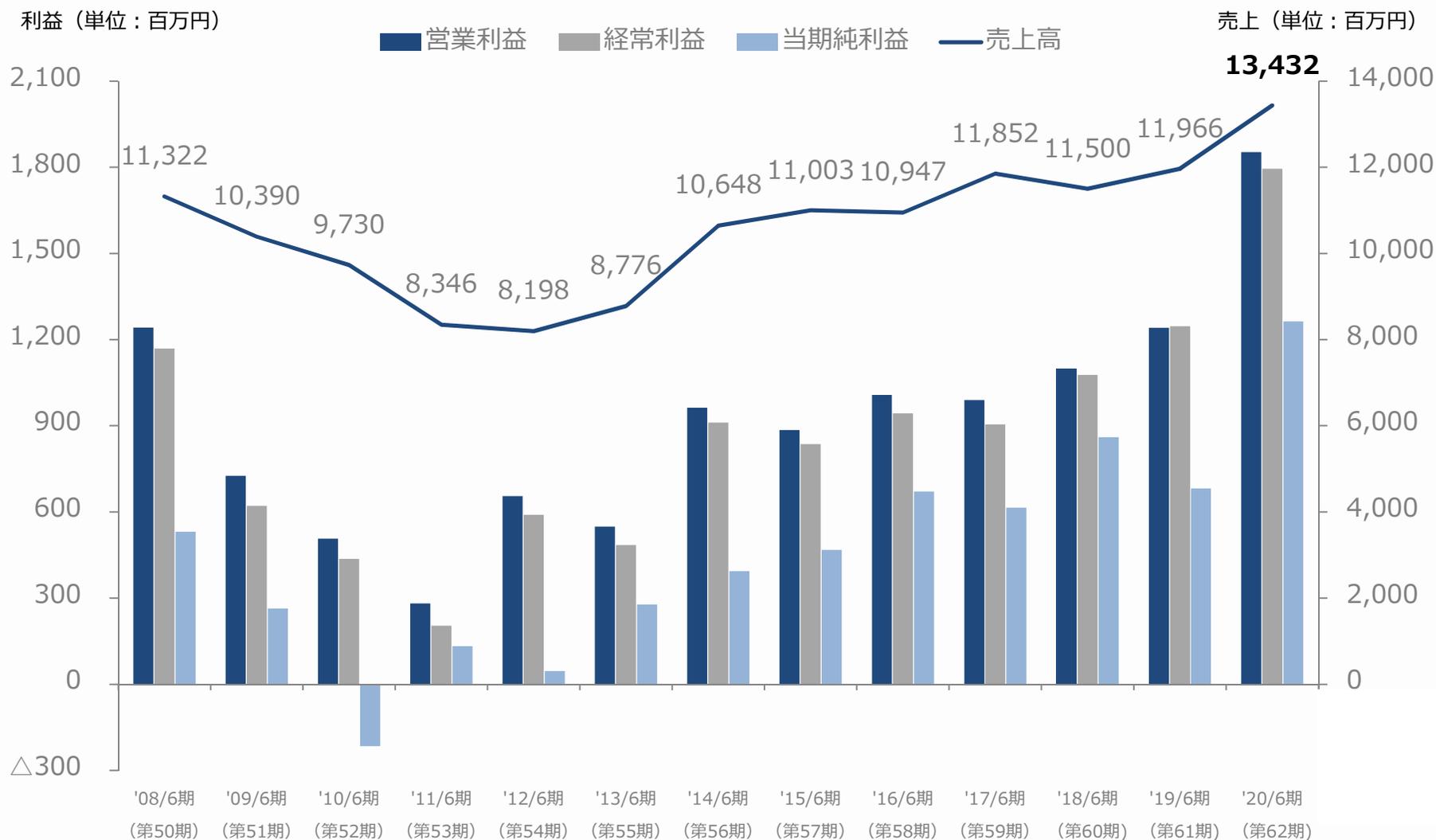
決算の概要

損益計算書ハイライト

(単位：百万円)

| | '19/6期 (第61期) | '20/6期 (第62期) | 増減額 | 増減率 |
|----------------|------------------|--------------------------|-------|-------|
| 売上高 | 11,966 | 13,432 | 1,466 | 12.3% |
| 売上原価 | 5,508 | 6,071 | 562 | 10.2% |
| 売上総利益 (利益率) | 6,457 (54.0%) | 7,360 (54.8%) | 903 | 14.0% |
| 販売費及び一般管理費 | 5,216 | 5,505 | 289 | 5.5% |
| 営業利益 (利益率) | 1,241 (10.4%) | 1,855 (13.8%) | 613 | 49.5% |
| 営業外損益 | 5 | △58 | △63 | — |
| 経常利益 (利益率) | 1,246 (10.4%) | 1,797 (13.4%) | 550 | 44.2% |
| 特別損益 | △242 | △109 | 133 | — |
| 税引前当期純利益 | 1,003 (8.4%) | 1,688 (12.6%) | 684 | 68.2% |
| 法人税等 | 321 | 483 | 162 | 50.4% |
| 当期純利益 (利益率) | 682 (5.7%) | 1,204 (9.0%) | 522 | 76.5% |

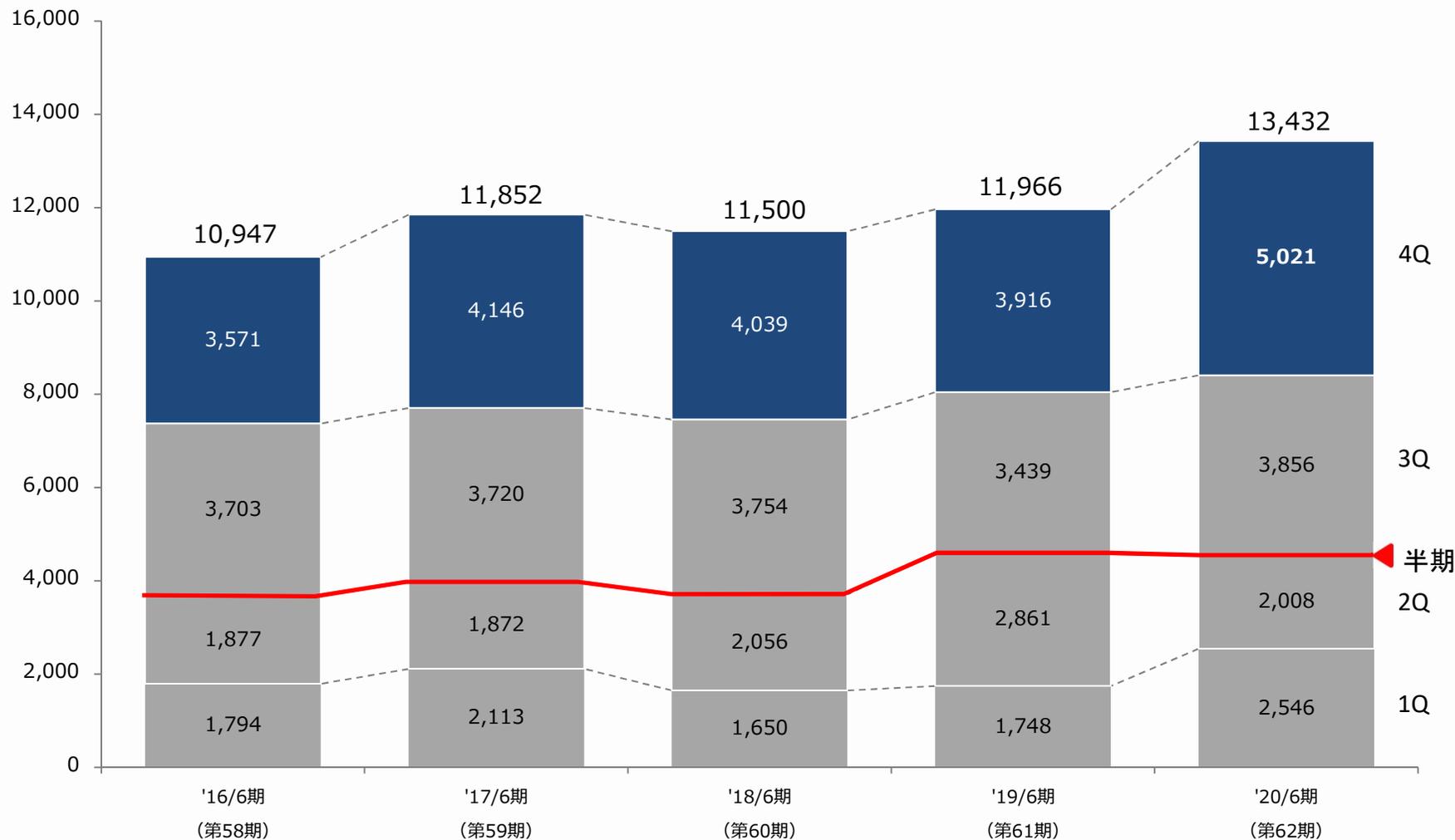
業績推移



四半期売上高推移

各四半期別売上高

(単位：百万円)



貸借対照表ハイライト

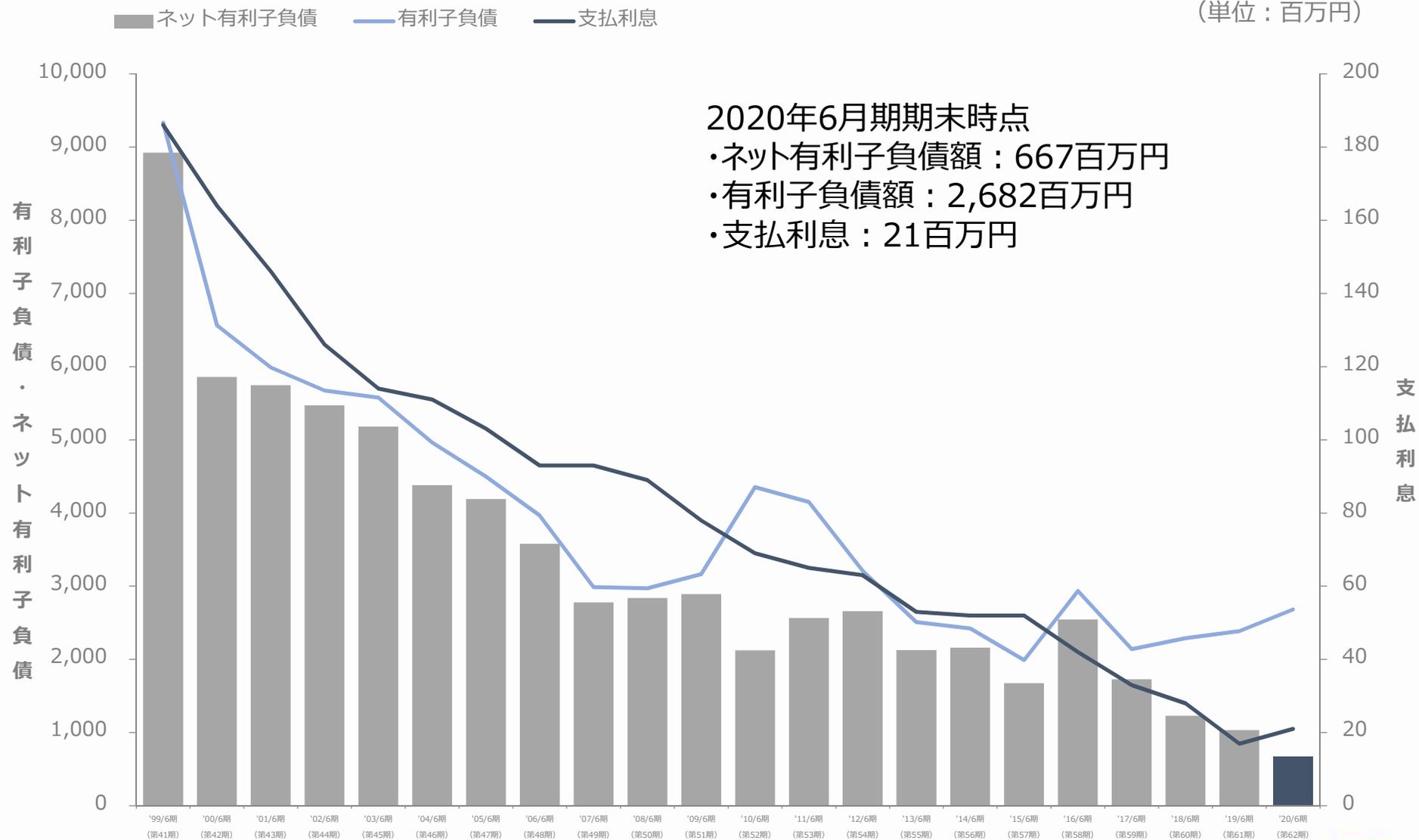
(単位：百万円)

| 科目 | '19/6期末 (第61期) | '20/6期末 (第62期) | 増減額 | 科目 | '19/6期末 (第61期) | '20/6期末 (第62期) | 増減額 |
|---------------|-------------------|-------------------|--------------|-------------------------|-------------------|-------------------|--------------|
| 現金及び預金 | 1,351 | 2,014 | 662 | 短期借入金 | 10 | — | △10 |
| 受取手形・売掛金 | 1,415 | 1,952 | 536 | 一年内 長期借入金・社債 | 641 | 794 | 152 |
| 仕掛品 | 702 | 678 | △24 | 前受金 | 884 | 1,101 | 217 |
| その他 | 726 | 1,179 | 453 | 未払費用 | 861 | 748 | △112 |
| | | | | その他 | 1,238 | 1,838 | 599 |
| 【流動資産】 | 4,195 | 5,824 | 1,628 | 【流動負債】 | 3,636 | 4,483 | 846 |
| 有形固定資産 | 5,053 | 5,119 | 65 | 長期借入金・社債 | 1,736 | 1,887 | 151 |
| 無形固定資産 | 439 | 430 | △9 | 退職給付引当金 | 2,004 | 2,066 | 62 |
| 投資その他の資産 | 3,309 | 3,558 | 248 | その他 | 194 | 229 | 34 |
| 投資有価証券 | 1,654 | 1,831 | 177 | 【固定負債】 | 3,935 | 4,184 | 248 |
| 関係会社株式 | 378 | 291 | △86 | 【負債の部】 | 7,572 | 8,667 | 1,094 |
| 関係会社出資金 | 43 | 44 | 1 | 資本金 | 1,010 | 1,010 | — |
| 繰延税金資産 | 928 | 897 | △31 | 資本剰余金 | 1,159 | 1,159 | — |
| その他 | 305 | 493 | 188 | 利益剰余金 | 4,117 | 4,760 | 643 |
| 【固定資産】 | 8,803 | 9,108 | 304 | 自己株式 | △851 | △ 671 | 179 |
| | | | | その他有価証券 評価差額金 | △9 | 5 | 15 |
| | | | | 【純資産の部】 | 5,426 | 6,264 | 838 |
| 【資産の部】 | 12,998 | 14,932 | 1,933 | 【負債及び 純資産の部】 | 12,998 | 14,932 | 1,933 |

※自己資本比率 '19/6期末 (41.7%)、'20/6期末 (42.0%)

ネット有利子負債の推移

(単位：百万円)



キャッシュ・フロー計算書ハイライト

(単位：百万円)

| | '19/6期 (第61期) | '20/6期 (第62期) | 増減額 |
|---------|------------------|------------------|------|
| 期首現預金残高 | 1,059 | 1,351 | 291 |
| 営業活動CF | 1,633 | 1,419 | △214 |
| 投資活動CF | △1,453 | △ 731 | 722 |
| フリーCF | 180 | 688 | 507 |
| 財務活動CF | 111 | △ 25 | △137 |
| 期末現預金残高 | 1,351 | 2,014 | 662 |

(単位：百万円)

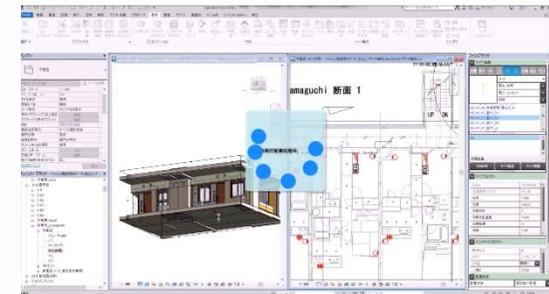
| 主な営業活動CF | '19/6期 | '20/6期 | 増減額 |
|--------------|--------|--------------|-------|
| 税引前当期純利益 | 1,003 | 1,688 | 684 |
| 売上債権の増減 | 267 | △ 319 | △587 |
| 法人税等の支払額 | △317 | △ 399 | △82 |
| 主な投資活動CF | '19/6期 | '20/6期 | 増減額 |
| 有形固定資産の取得 | △60 | △ 175 | △114 |
| 無形固定資産の取得 | △104 | △ 140 | △35 |
| 投資有価証券の取得 | △1,266 | △ 219 | 1,047 |
| 主な財務活動CF | '19/6期 | '20/6期 | 増減額 |
| 短期+長期借入金の純増減 | △351 | 393 | 745 |
| 社債の純増減 | 440 | △ 100 | △540 |
| 自己株式取得支出 | △0 | △ 343 | △343 |
| 配当金支払 | △506 | △ 560 | △54 |

2 セグメント別状況

- 構造設計・構造解析コンサルティング
 - 特殊構造物の構造解析、風力発電施設設計
- 防災・環境評価コンサルティング
 - 災害リスク評価、被害想定、環境影響評価
- 住宅・建設分野のシステム開発
 - 建設業・住宅メーカー向け設計システム開発
- 意思決定支援コンサルティング
 - 社会シミュレーション、物流シミュレーション
- 情報通信技術コンサルティング
 - 無線環境評価・電磁界解析・ネットワーク解析



河川氾濫シミュレーション



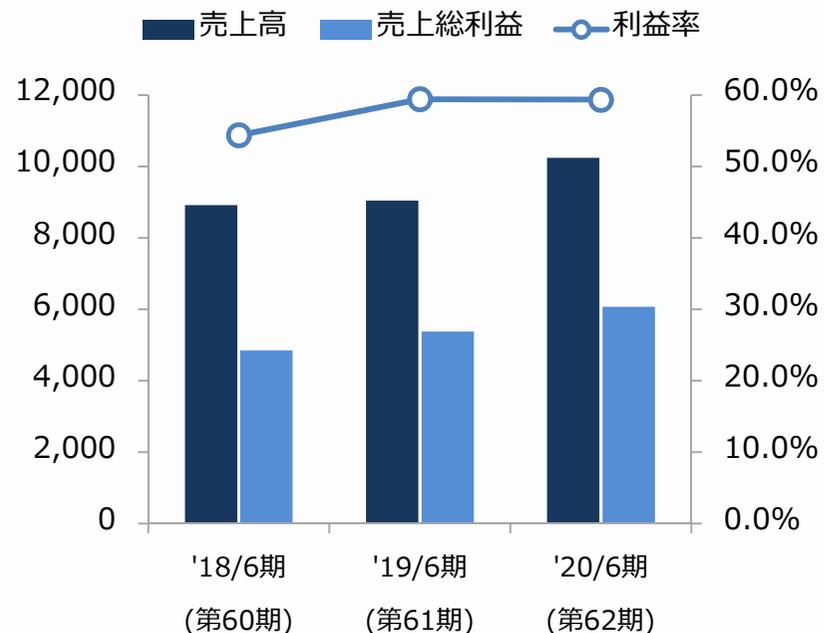
設計の自動化(自動配置)



避難シミュレーション

(単位：百万円)

| | '18/6期 (第60期) | '19/6期 (第61期) | '20/6期 (第62期) | 対前年同期 増減額 |
|-------|------------------|------------------|------------------|--------------|
| 受注高 | 9,045 | 9,884 | 10,352 | 468 |
| 売上高 | 8,916 | 9,046 | 10,241 | 1,195 |
| 売上総利益 | 4,846 | 5,374 | 6,076 | 701 |
| (利益率) | (54.4%) | (59.4%) | (59.3%) | |
| 受注残高 | 4,357 | 5,195 | 5,306 | 111 |



業績分析

- 構造設計コンサルティング業務、住宅メーカーや建設・製造業向けシステム開発業務が堅調に推移

事業テーマ

製造業

機構解析、熱流体解析、
粒子法、粉体解析、
営業支援ソリューション
等

構造・耐震解析

建築物構造解析、
地盤解析、振動解析等

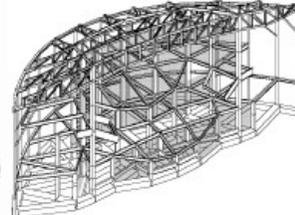
意思決定支援

社会シミュレーション、
リスク評価、最適化等

情報通信・IoT

電波伝搬解析、
屋内ナビゲーション、
メール配信、
リモートロック等

パッケージ販売型の例

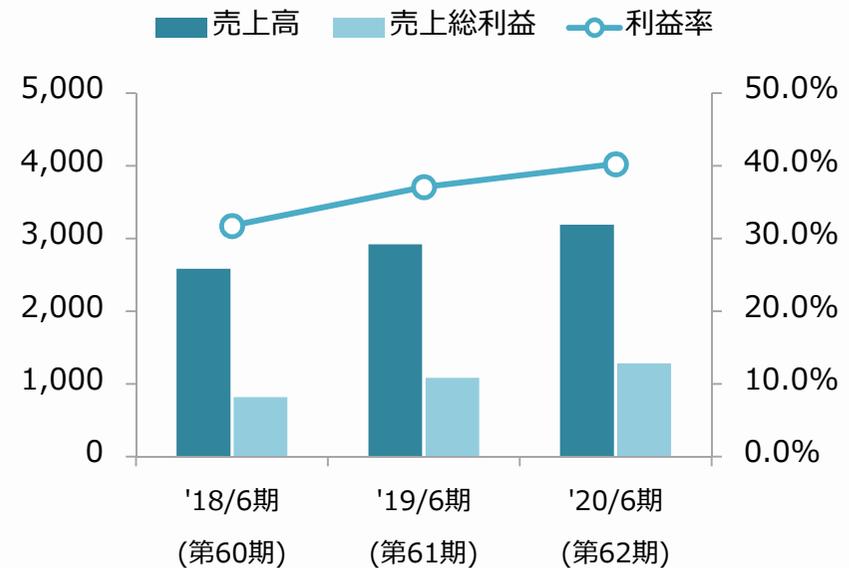


クラウドサービス提供型の例



(単位：百万円)

| | '18/6期 (第60期) | '19/6期 (第61期) | '20/6期 (第62期) | 対前年同期 増減額 |
|-------|------------------|------------------|------------------|--------------|
| 受注高 | 2,653 | 2,939 | 3,228 | 289 |
| 売上高 | 2,583 | 2,919 | 3,190 | 271 |
| 売上総利益 | 820 | 1,083 | 1,284 | 201 |
| (利益率) | (31.8%) | (37.1%) | (40.2%) | |
| 受注残高 | 1,063 | 1,082 | 1,120 | 37 |



業績分析

- 設計者向けCAEソフト、熱流体解析ソフト、粒子法解析ソフトの販売が堅調に推移
- クラウドベースメール配信サービス(SendGrid)や入退室管理クラウドサービス(RemoteLOCK)が順調に販売を拡大

3

2021年6月期（第63期）の見通し

2021年6月期（第63期）予想

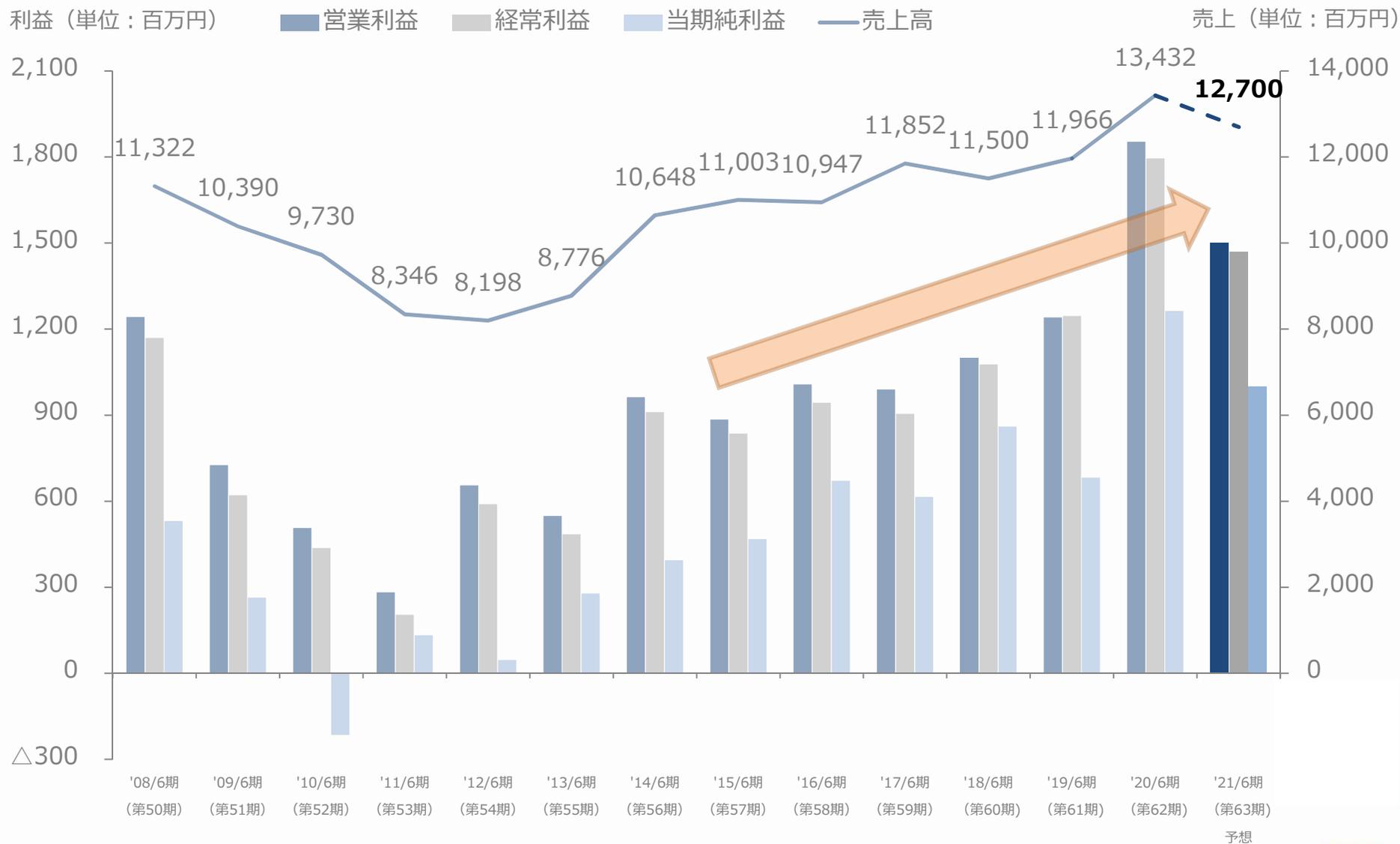
(単位：百万円)

| | '20年6月期 (第62期) | '21年6月期 (第63期) 予想 | 増減額 | 増減割合 |
|-------|-------------------|----------------------|------|--------|
| 売上高 | 13,432 | 12,700 | △732 | △5.5% |
| 営業利益 | 1,855 | 1,500 | △355 | △19.1% |
| 経常利益 | 1,797 | 1,470 | △327 | △18.2% |
| 当期純利益 | 1,204 | 1,000 | △204 | △17.0% |

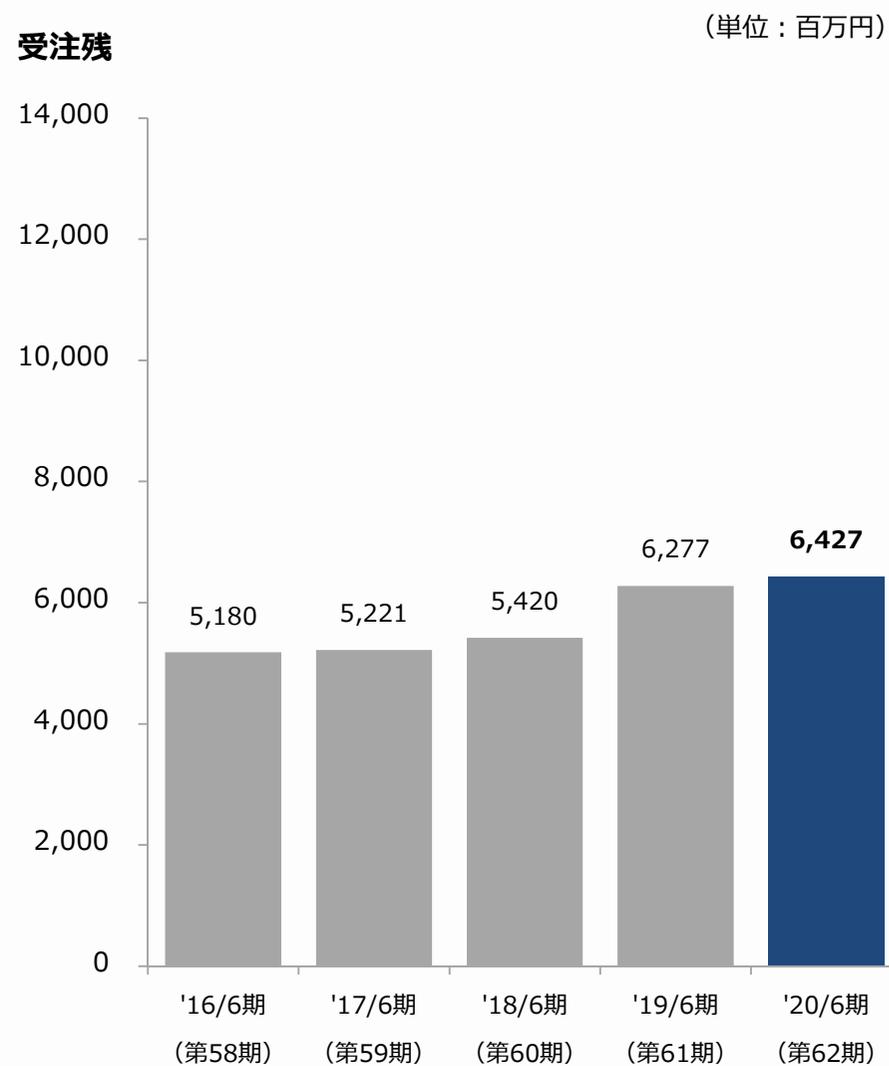
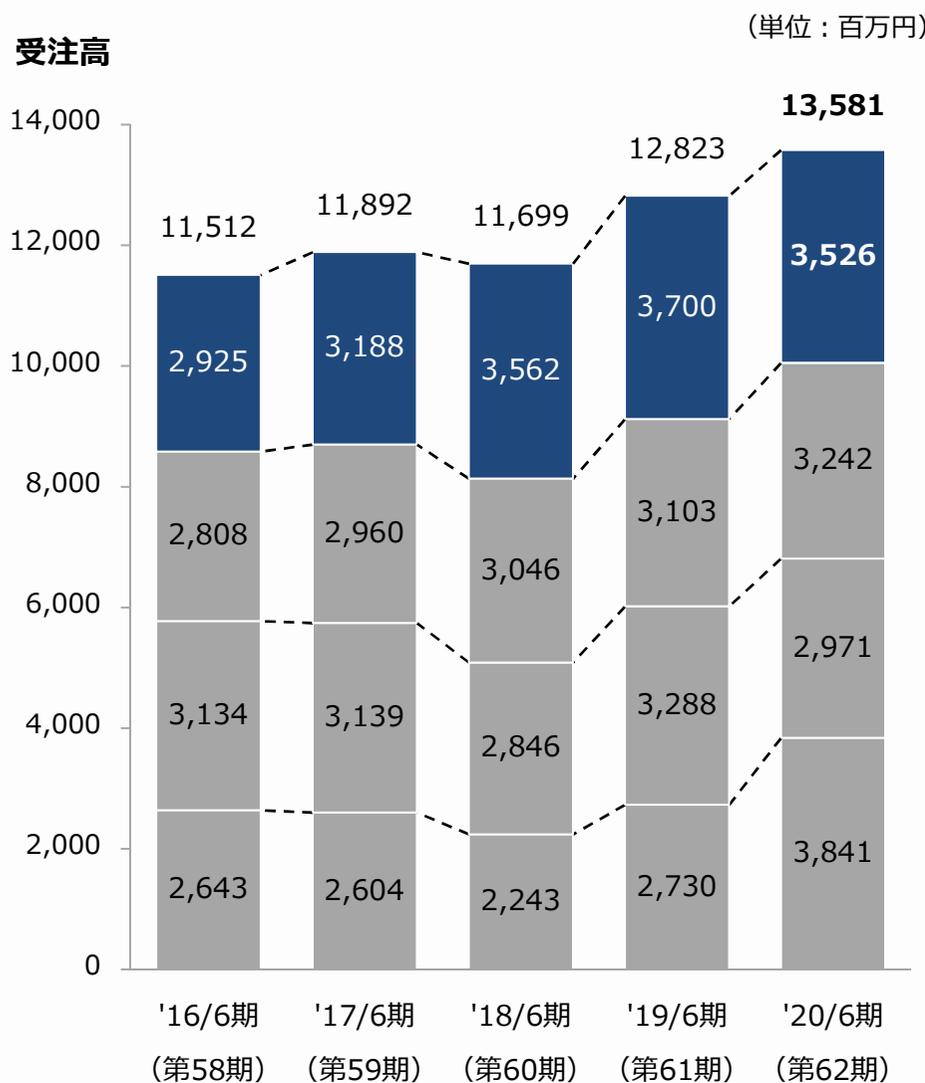
(単位：円)

| | | |
|-------|-------------------------------|------------|
| 年間配当金 | 120 (普通配当100) (特別配当 20) | 100 |
|-------|-------------------------------|------------|

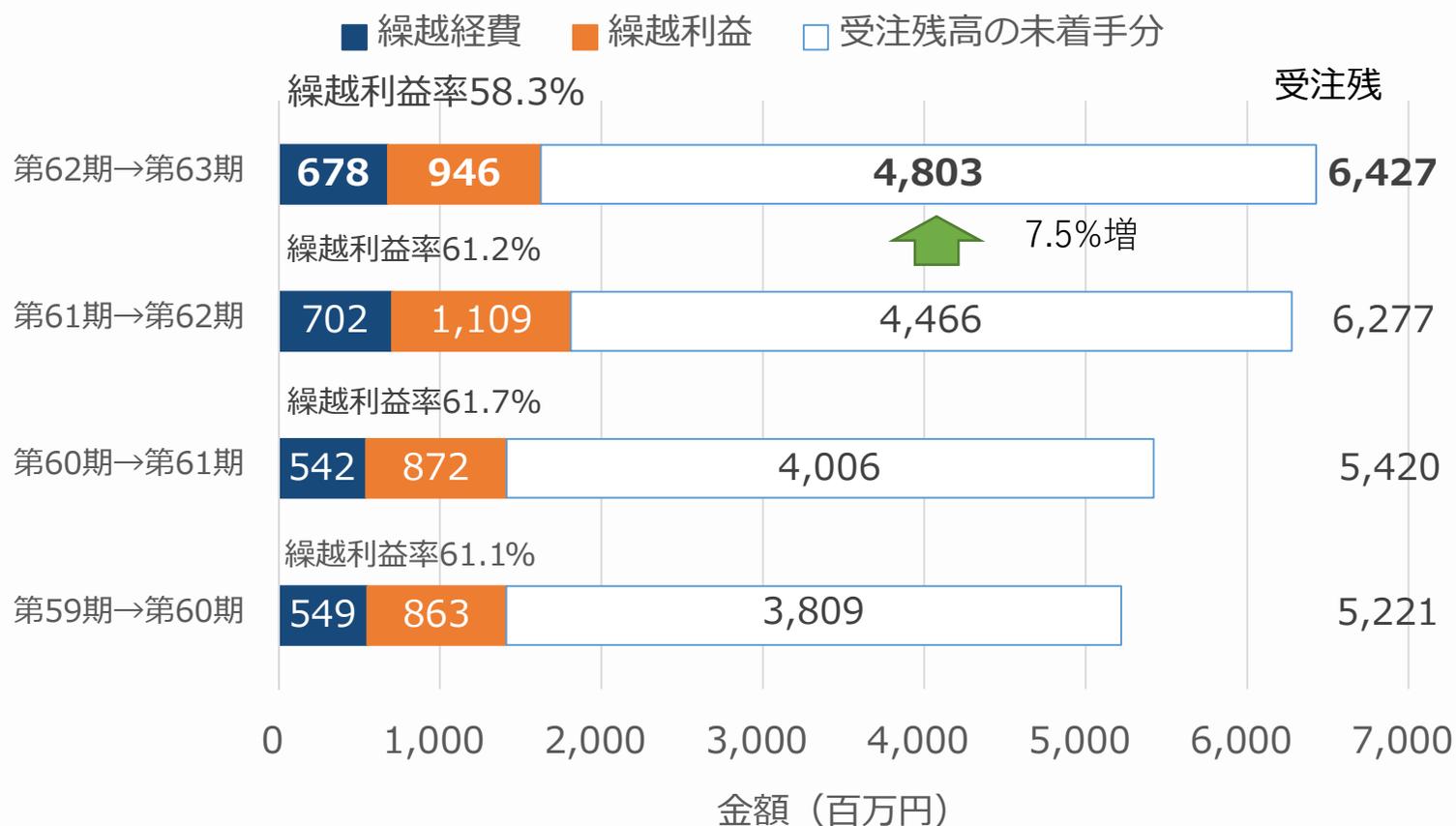
過去の業績推移と今期業績予想



受注高実績と期末繰越受注残高の推移



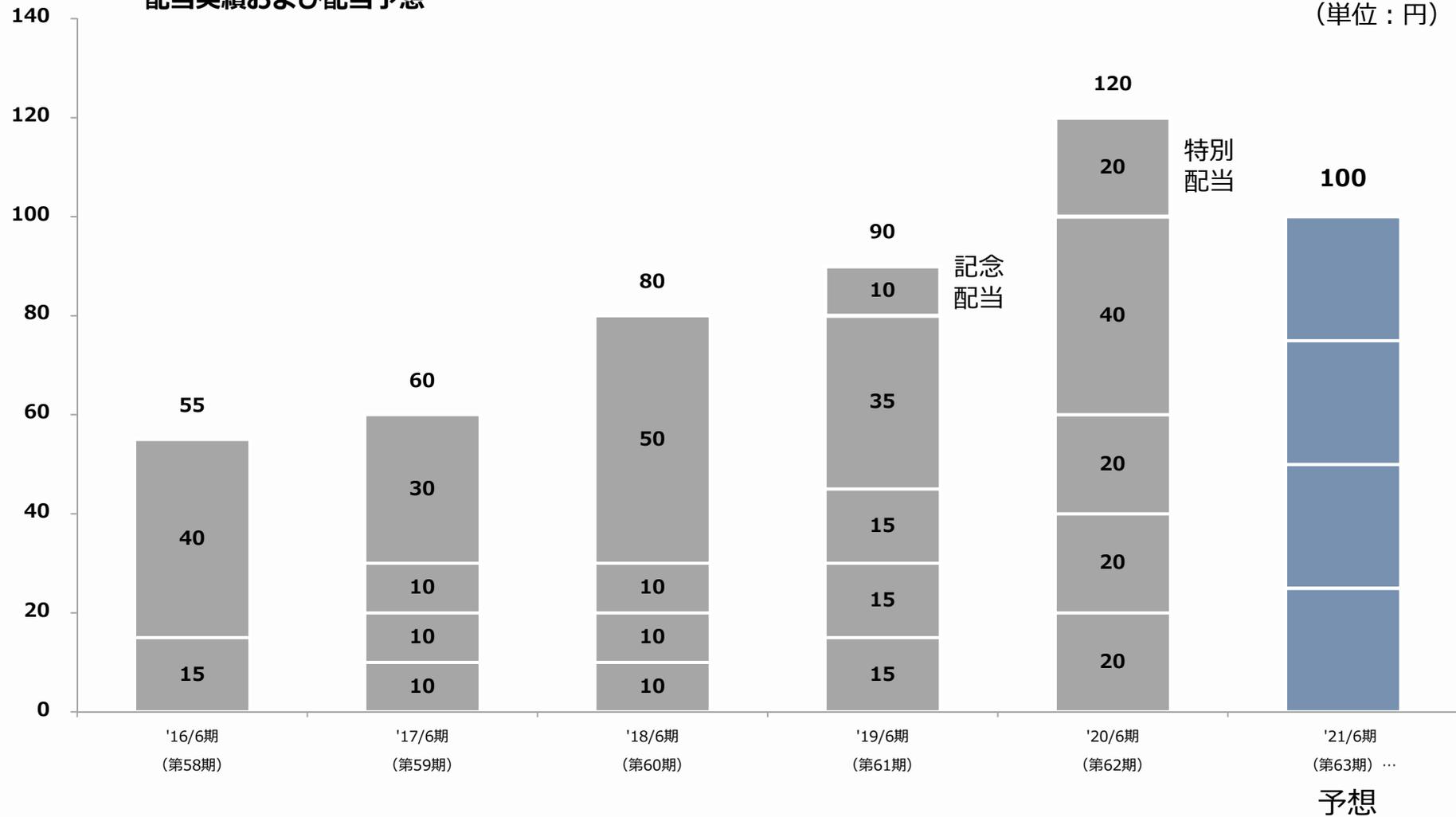
- 繰越利益はやや減少するも、受注残高・未計上分が増加
 - 受注残高は前年度比+1.5億円、うち未着手分は同+3.3億円
 - 繰越利益額9.4億円、繰越利益率は58.3%



配当金の予想

配当実績および配当予想

(単位：円)



総付加価値

適正配分

株主

- 業績に応じた四半期配当
- 財務体質の改善による安定経営
- 長期的業績の向上による資産形成

社会

- 国内外に貢献するエンジニアリング活動
- セミナー等を通じた工学知の共有・公開
- 各種税金の納付

顧客

- 第一級の品質保証
- 価値を高める繋げる提案
- ユニークなアイデアに基づくソリューション

所員

- 所得及び資産価値の向上
- 専門知識、経験の拡充
- 幅広い一般教養
- 働き方の多様化対応
- 成果の適切な評価

パートナー

- 技術のシナジー効果
- オープンイノベーション
- 大学研究機関との共同研究
- スタートアップビジネスの推進

4

質実剛健な組織形態を目指して

21世紀の日本を代表する
知識集約型企业
Design & Engineering Firm

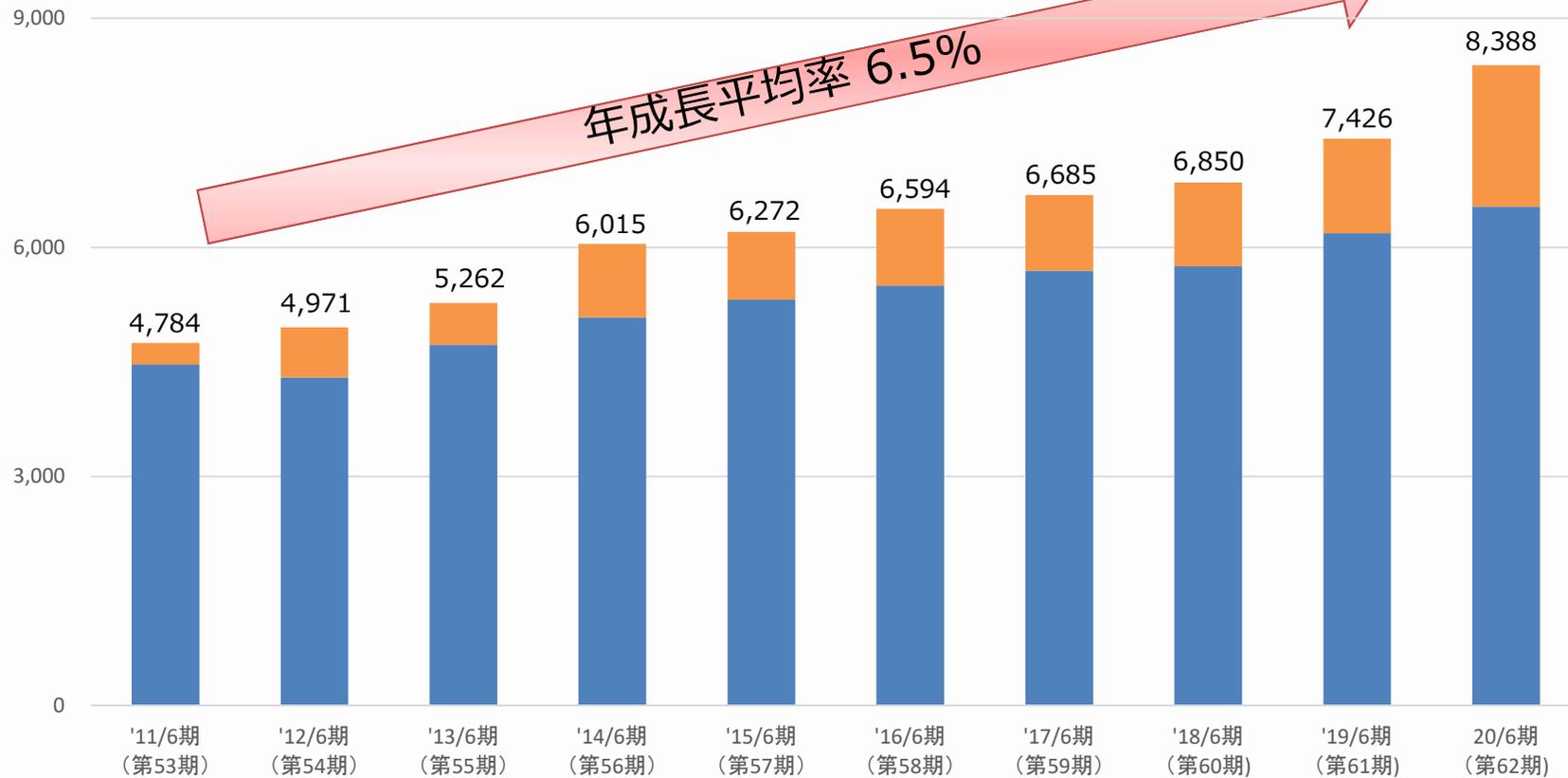
*Innovating for a **Wise Future***

質実剛健な組織形態を目指して

総付加価値

■ 人件費+フリンジベネフィット ■ 営業利益

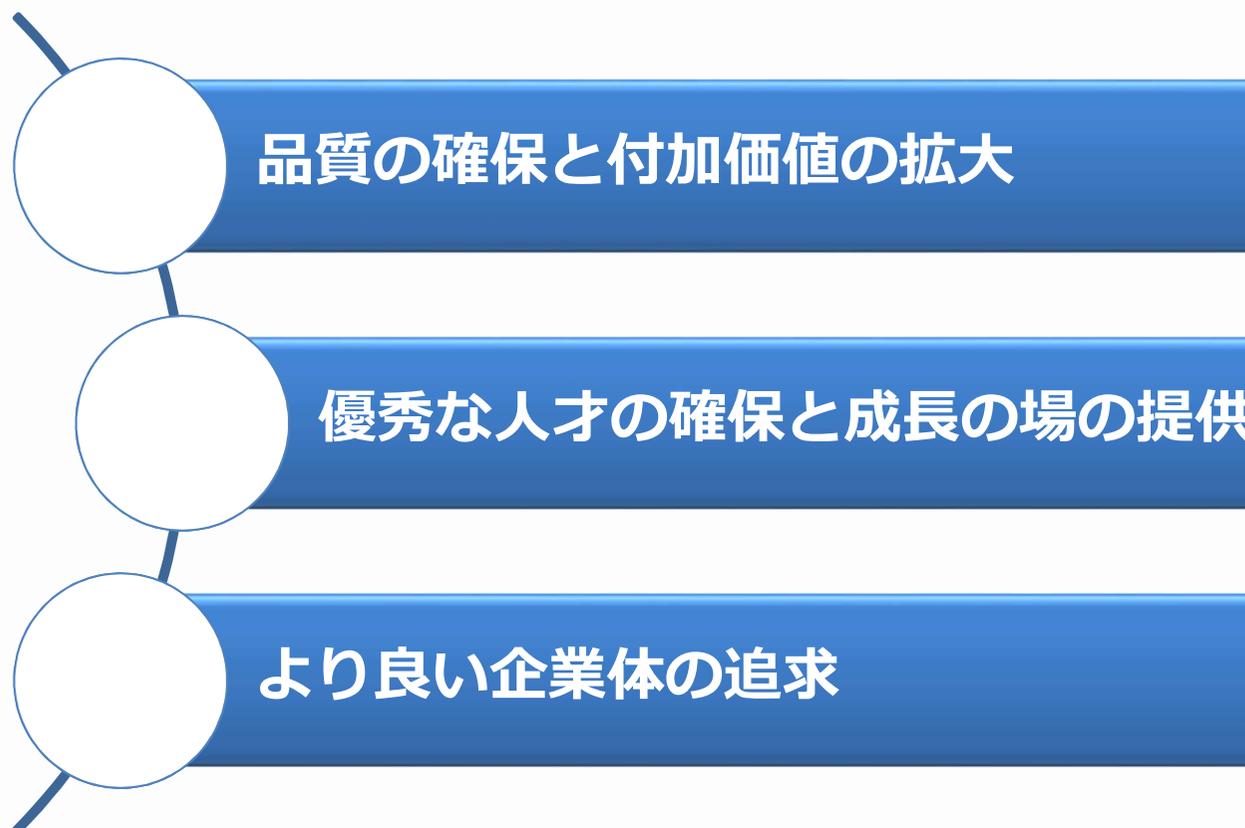
(百万円)



2011年6月期との比較

| | 2011年6月期 | 2020年6月期 | |
|--------|----------|----------|--|
| 売上高 | 83.4億 | 134.3億 | 1.6倍  |
| 営業利益 | 2.8億 | 18.5億 | 6.6倍  |
| 税引後利益 | 1.3億 | 12.0億 | 9.2倍  |
| 自己資本 | 37.8億 | 62.6億 | 1.7倍  |
| 自己資本比率 | 35.1% | 42.0% | +6.9%  |
| 所員数 | 563名 | 601名 | 1.1倍  |

質実剛健な組織形態を目指して

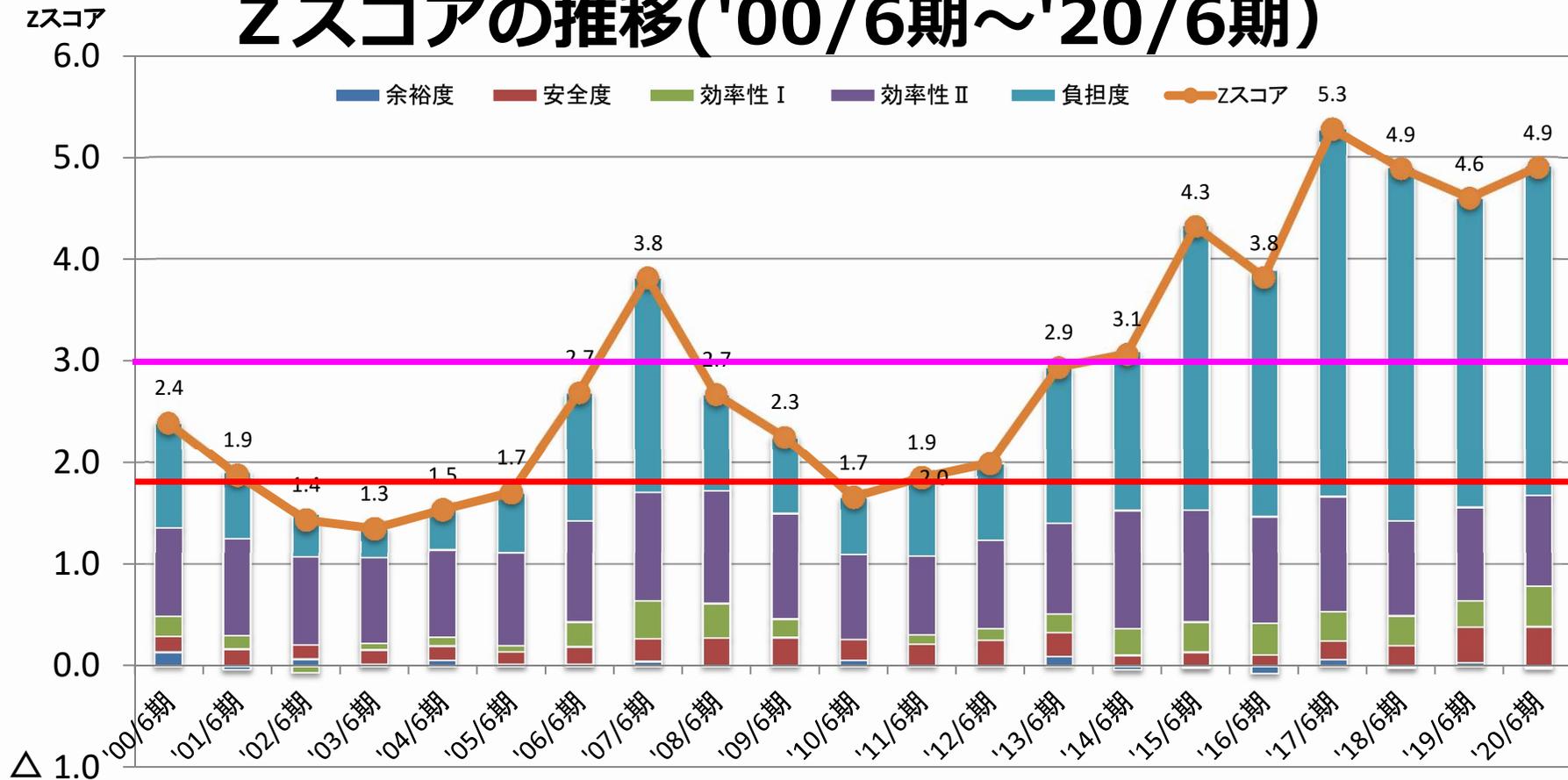




品質の確保と付加価値の拡大

- 品質の確保
- パートナーとの協業による付加価値拡大
 - お客様
 - 大学・研究機関
 - 海外技術パートナー
 - 熊本のパートナー

Zスコアの推移('00/6期~'20/6期)



Zスコア1.81未満…「危険水域」

Zスコア1.81~2.99 …「倒産の懸念を否定できない」

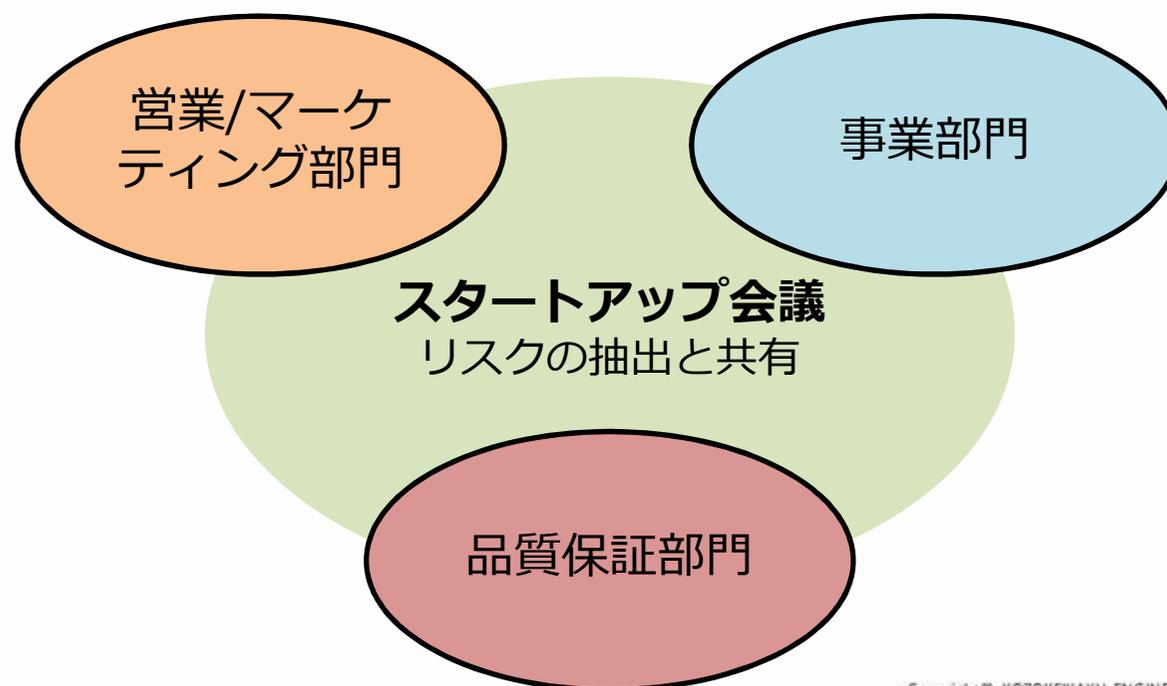
高い品質の保証とそれによる高い顧客満足度は事業収益の核

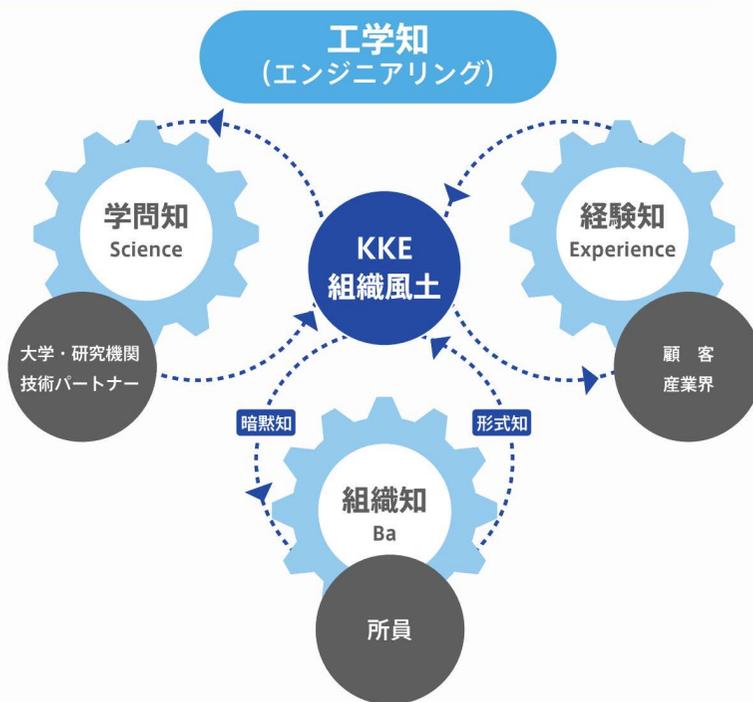
- 営業段階から実行段階、納品までの徹底したリスク管理
- 過去の失敗を含めた経験知の蓄積・活用
- 整備してきた社内制度の着実な運用、品質に妥協しない
風土醸成の両輪を継続

- コンサルティング業務／システム開発業務、
それぞれ専任の品質保証チーム体制
- 新規性の高いプロジェクトの受注金額制限等、受注段階からのリスク管理
- 定常的な内部業務監査を通じた課題の抽出と対策

新たに「超上流リスク回避への取り組み」を実施

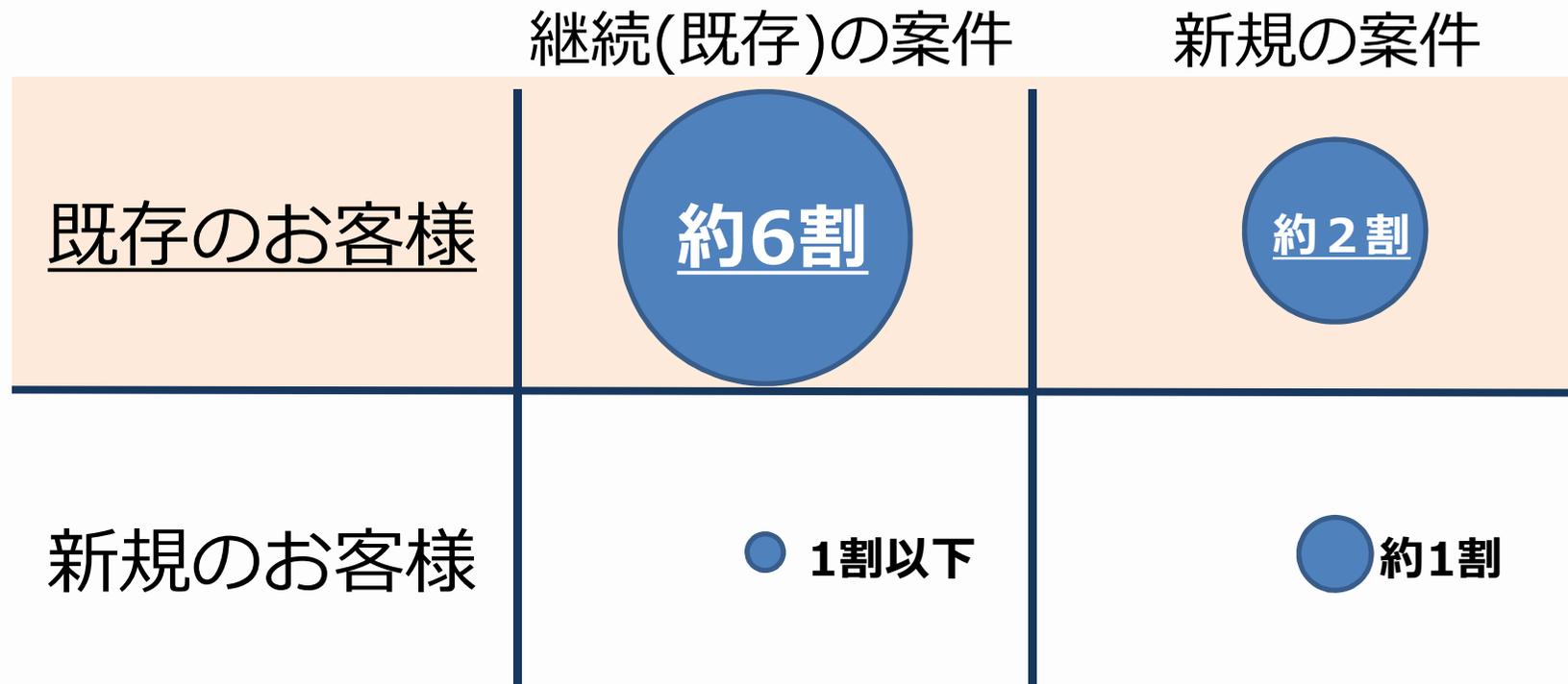
超上流段階にスタートアップ会議を開催し、
営業/マーケティング部門、事業部門、品質保証チーム、それぞれが協力して
リスクを抽出・共有して対策を着実に打っていく





- 顧客(お客様)
 - 主要優良顧客との関係性
- 大学・研究機関
 - 研究者・教育者との連携
- 海外技術パートナー
 - スタートアップ企業との連携
- 熊本のパートナー

顧客(お客様)との関係について

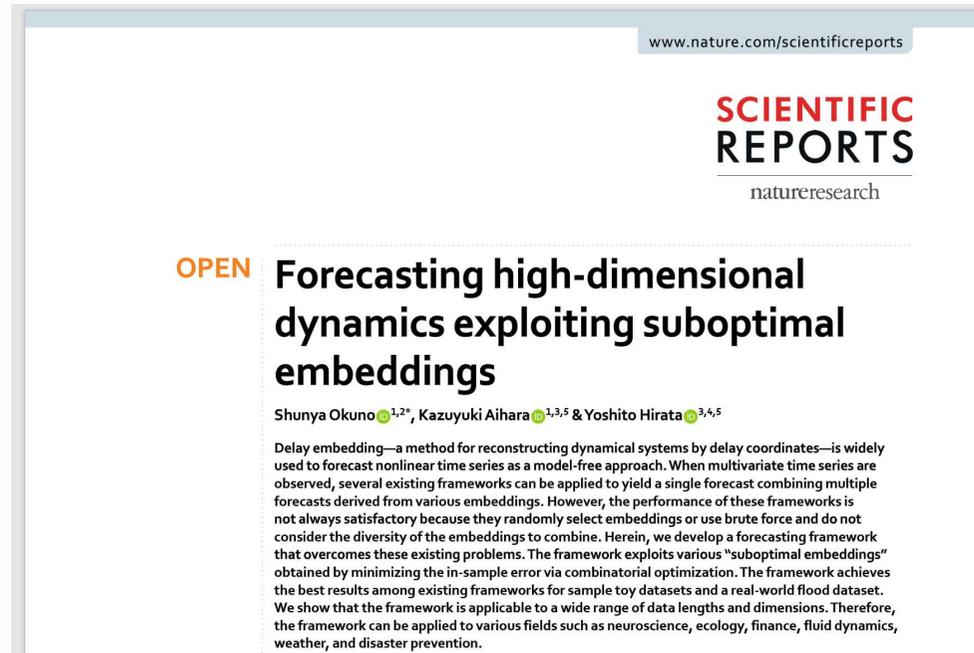


主要な優良のお客様からの
継続案件に支えられている

- 東京大学 生産技術研究所 合原一幸 教授と共同で2016年より社会連携部門「**未来の複雑社会システムのための数理工学**」を設置
- 共同開発したカオス時系列解析技術を利用し、洪水予測ソリューションを開発



次世代事業開発部 気象防災ビジネス室
室長 奥野 峻也



成果：論文がNature Publishing Groupの
総合科学雑誌「SCIENTIFIC REPORTS」
に掲載

出典：SCIENTIFIC REPORTS

建築・都市サイバー・フィジカル・アーキテクチャ学

東京大学 生産技術研究所 野城智也先生との共同研究

- ・ 期間
 - 2020年4月～2023年3月
- ・ 目的
 - 学際的なアプローチにより、Cyber空間とPhysical空間を整合・統合させるアーキテクチャを構想するとともにその構築に資する学理を創成すること
 - アーキテクチャを利活用する応用研究を展開することにより、建築・都市において包括的なサービスが生まれ、サステナブルな建築・都市の実現に貢献していくこと

海外技術パートナーとの連携：Twilio



拠点：米・コロラド州デンバー

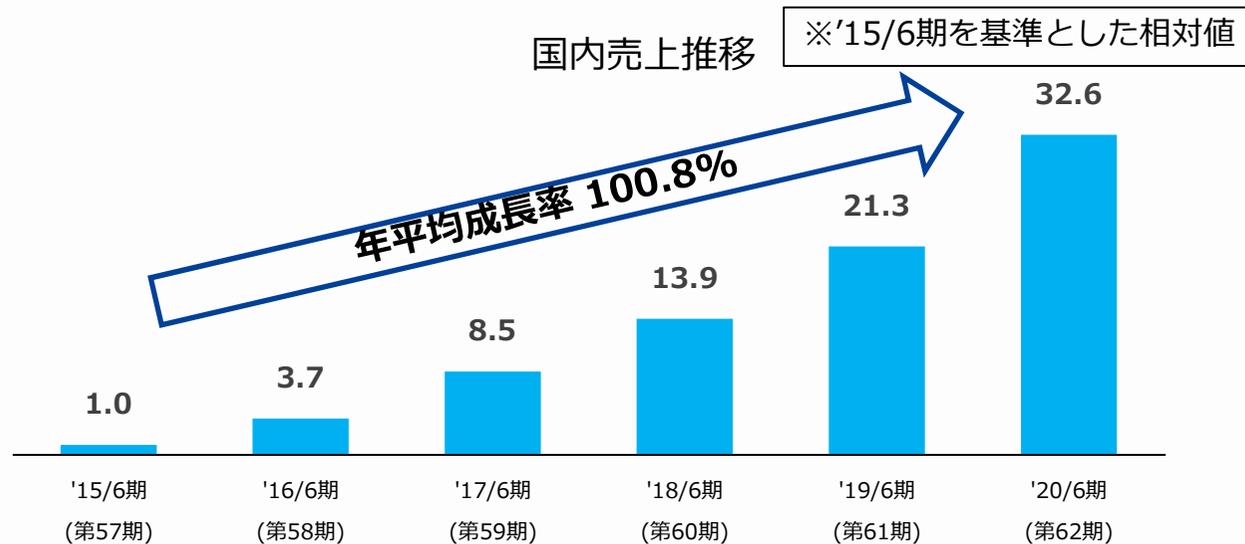
- SendGrid社として、2017年11月ニューヨーク証券取引所に上場
- 2019年2月 Twilio社への参画

Quarterly Total Revenue



海外技術パートナーとの連携： 「Twilio SendGrid」

- 「Twilio SendGrid」サービスは日本国内では当社がパートナーとなり2013年末の提供開始以来、継続的に事業規模を拡大



日本におけるサービスが、ビジネス向けIT口コミサイト「ITreview」にて、満足度・認知度共に優れている製品としてTOP50 中、4位にランクイン

1位 Slack 2位 GitHub
3位 Zoom Meetings 4位 **Twilio SendGrid**

RemoteLOCK™

本社：米・コロラド州デンバー



• LockState, Inc.

- RemoteLOCKを中心として500,000以上のドアのアクセス・コントロールにクラウドサービスを提供
- 2018年9月には米国コロラド州の急成長スタートアップ企業5社に選出

日本でのビジネス展開

小・中規模ホテル事業者様の事例

- 鍵受け渡しの手間や紛失トラブル等のセキュリティ上の懸念が解消、利益性向上
- メールでの暗証番号受け取りにより無人チェックインが可能に



地方自治体との協業

- クラウド上での一括管理による施設の利便性向上及び管理コストの削減
- 災害発生等有事の際は、遠隔から避難所の一斉開錠も可能



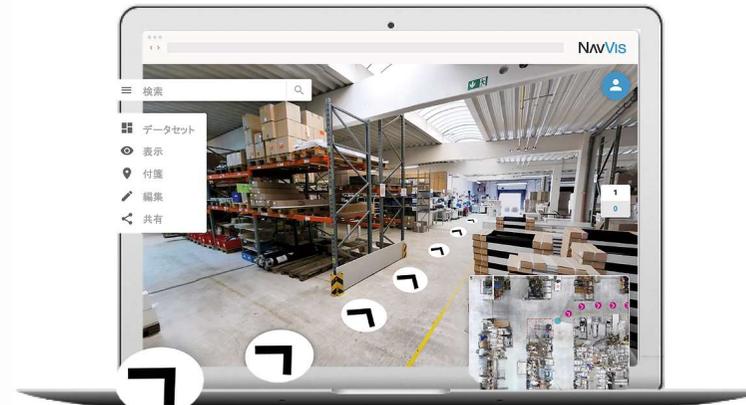
海外技術パートナーとの連携：NavVis

- NavVis GmbH

- 大学発の技術を用いた屋内3Dデジタル化サービスを提供
- インダストリー4.0の流れの中で複数の独大手自動車メーカーの他建設業やFM分野にも拡大
- 経営陣およびVCの多くは独マッキンゼー出身
- 2013年5月に創業し現在は社員数200名に成長
- 2020年7月、欧州投資銀行より2,000万ユーロ 融資

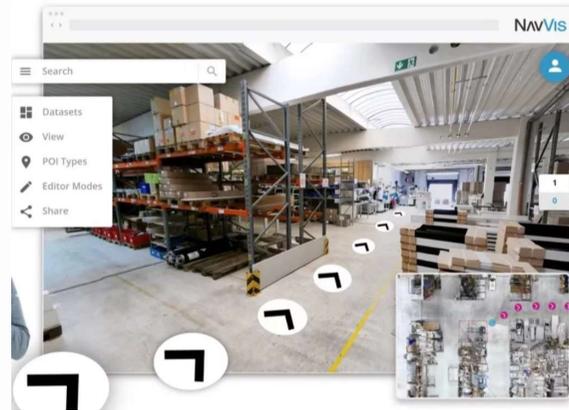


本社：独・ミュンヘン



海外技術パートナーとの連携：NavVis

- 2015年10月に業務提携を開始、その後日本市場で屋内ナビゲーション、施設維持管理等でサービスを提供
- ウェアラブル計測デバイス「NavVis VLX」を販売開始
今まで計測が困難であった建設現場やプラント工場などでも利用可能



現場の3次元デジタルデータを活用し、
遠隔での現場監理の実現

- Vitracom GmbH

- ステレオカメラによる立体視により、人の行き来を高精度にカウントし、滞在人数を把握するソリューションを提供
- KKEとは2005年からパートナーシップを結び、日本でビジネスを展開

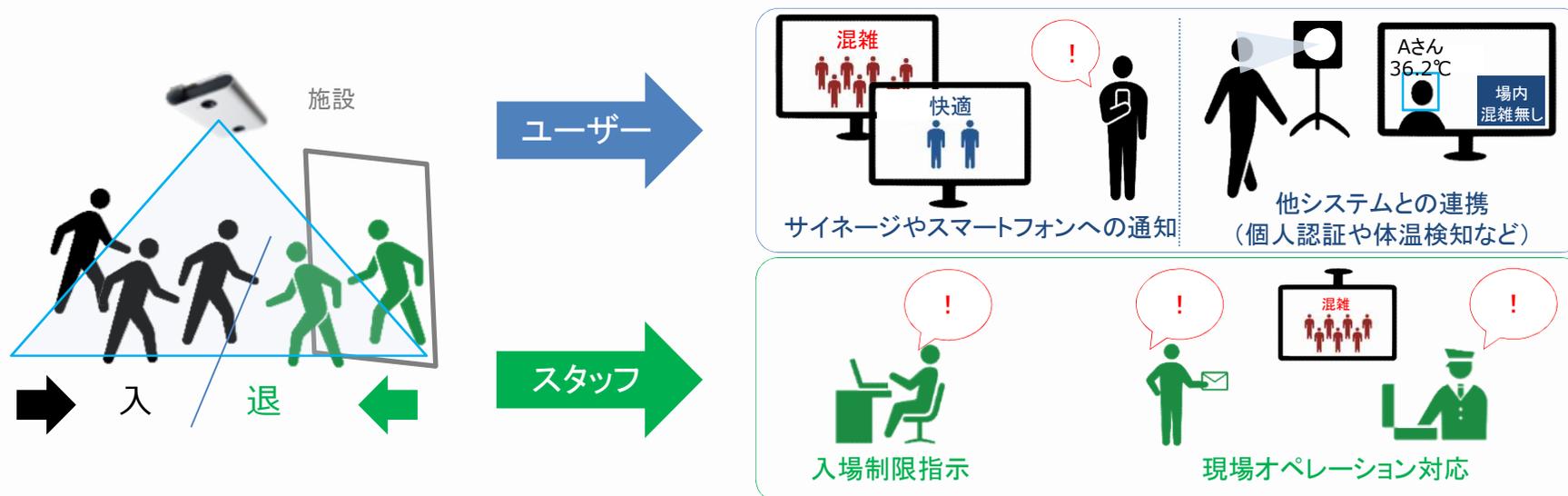
 vitracom®

本社：独・カールスルーエ



コロナ禍での「新しい生活様式」への対応

- 密集：滞在人数 (IN⇔OUT) を計測
 - 密集状態が発生していないかの推定
 - 密集状態が発生した場合のアナウンス
 - サイネージやHP、アプリへの通知によるユーザーの行動変容促進
 - メールなどでのスタッフへの通知によるオペレーション変更指示など



熊本のパートナーとの協業

IT技術の活用により地方の人才との協働・協業が可能に

パートナー企業であるプロGRESS・ソリューション社 (26名)と連携しつつ、熊本構造計画研究所を活用していく

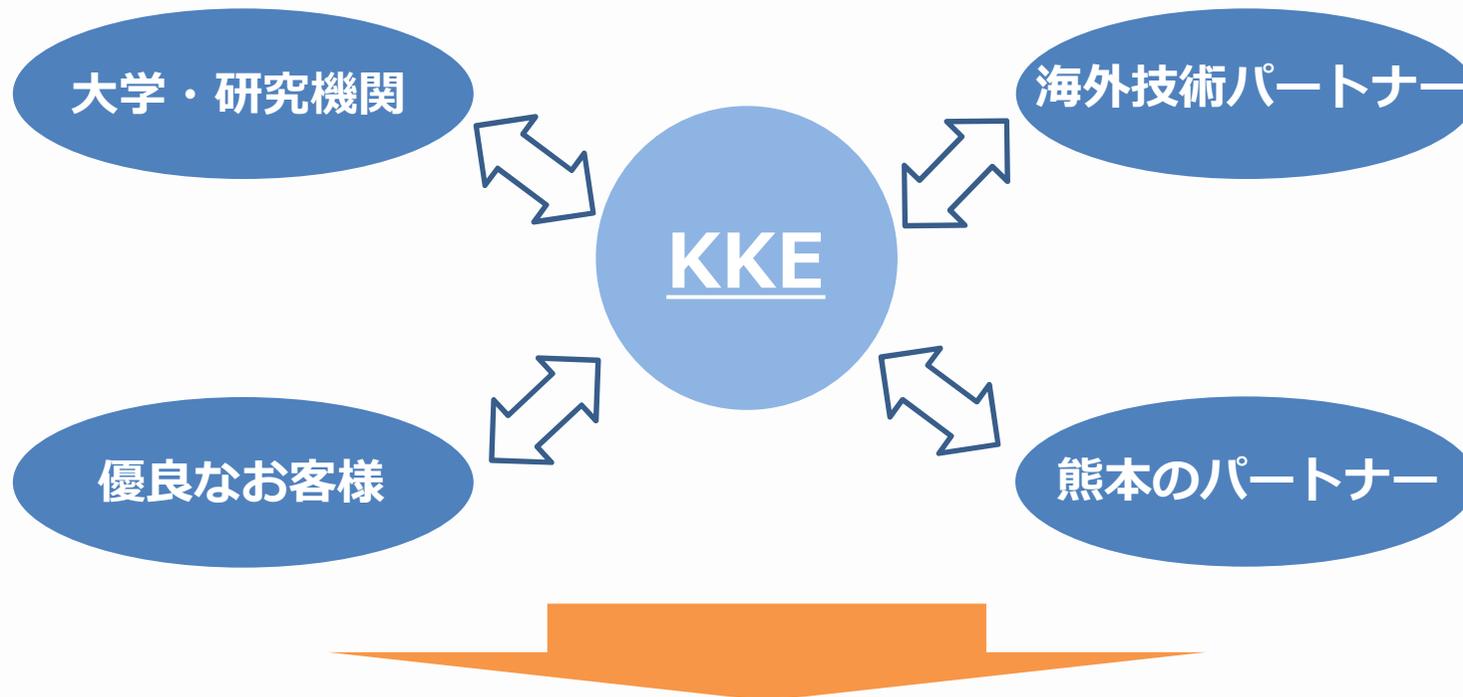


- ソフトウェア開発の拠点 (1984~)
- バックオフィスを含む業務の多様化 (2015~)
 - ✓ エンジニアコンサルティング業務
 - 貨物船に積むコンテナ配置のプランニング業務
 - ✓ プロダクツサービス支援業務
 - 顧客対応業務等のサポート業務



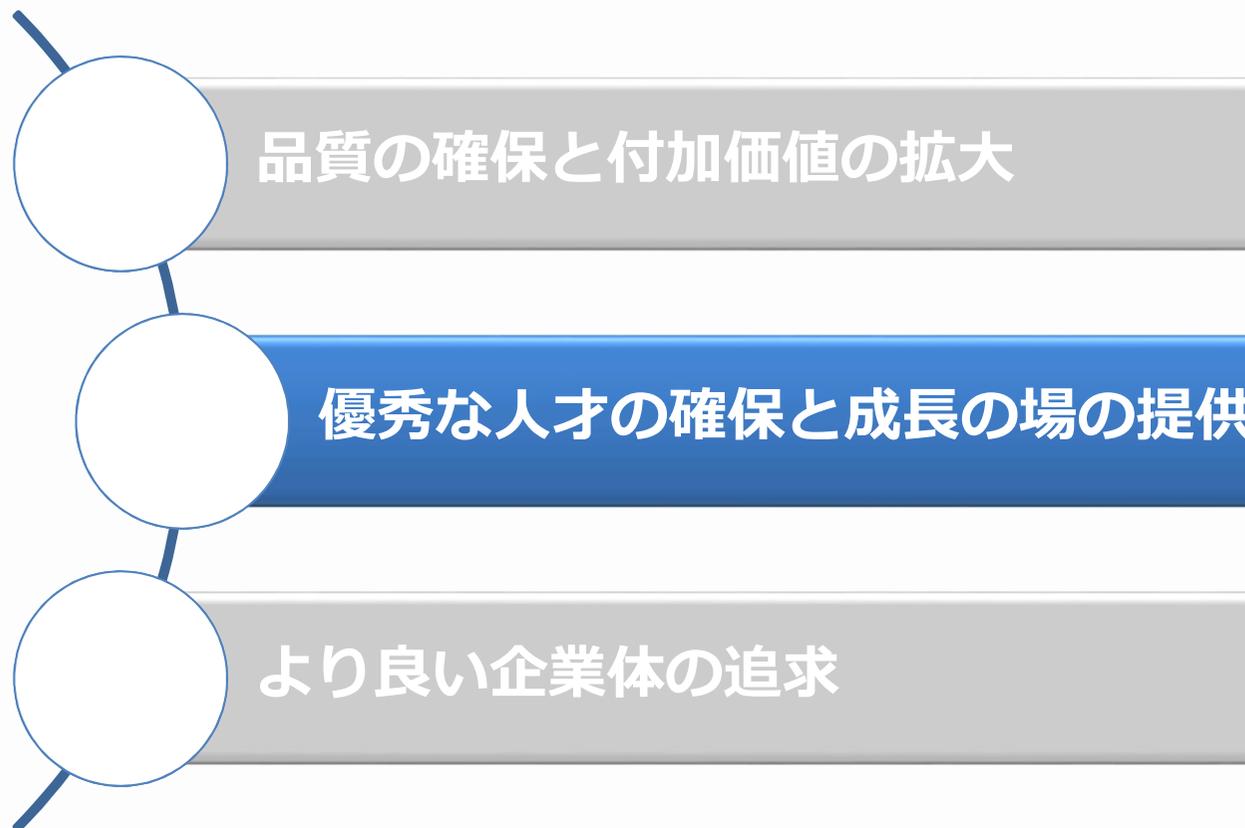
熊本構造計画研究所内では、KKE所員含めて約90名が勤務

パートナーとの協業による付加価値拡大



KKEを取り巻くパートナーと共に、付加価値拡大を

質実剛健な組織形態を目指して



①人物 Leader

会社と共に事業を成功させる決心を持ち、
魂で考えて全身全霊で全うする。

②人才 Player “人財”でも“人材”でもない

内心から、会社の成長は自身の成長と直結している。
責任感があり、論法明晰に考えて仕事を遂行できる。

③人手 Worker

ロボットのような動き
(指示されることのみで動く、自主的に考えない)

④人員 Labor Force

給与泥棒的な動き (なるべく仕事をしない)

⑤人渣 Slave

文句ばかりで、チームを掻き乱す



中国・深圳「人才公園」

KKEの価値創造の源泉は「人」

⇒ 全ての所員が役割・立場に応じてKKEという場で自律的に振る舞う

□ 個人は成長意欲を具体的に表現する

- 自ら立てた目標に向かって意欲的に取り組む
- 「案の良さ」×「やる気」×「実行力」

□ マネージャは個人の成長支援に責任を持つ

- 長期的な視点での人才育成方針
 - どの様に成長してほしいのか、成長したメンバーに何を期待するのか

□ 組織は「成長機会」を最大限に提供

国内外・分野を問わず優秀な人才を採用

過去5年間 入社 合計

157 名

| 出身校上位 | 人数 | 比率 |
|-------------------|----|-----|
| 東京大学 | 20 | 13% |
| 東京工業大学 | 11 | 7% |
| 京都大学 | 10 | 6% |
| 筑波大学 | 9 | 6% |
| (シカゴ-ル)南洋理工大学 | 9 | 6% |
| 千葉大学 | 8 | 5% |
| (シカゴ-ル)シンガポール国立大学 | 6 | 4% |
| 熊本大学 | 5 | 3% |
| 奈良女子大学 | 5 | 3% |
| 大阪大学 | 4 | 3% |
| 東京理科大学 | 4 | 3% |
| (タイ)アジア工科大学院 | 3 | 2% |
| 日本大学 | 3 | 2% |
| 鹿児島大学 | 3 | 2% |
| 名古屋大学 | 3 | 2% |
| (インドネシア)バンドン工科大学 | 3 | 2% |

※国外の大学

出身専攻系統

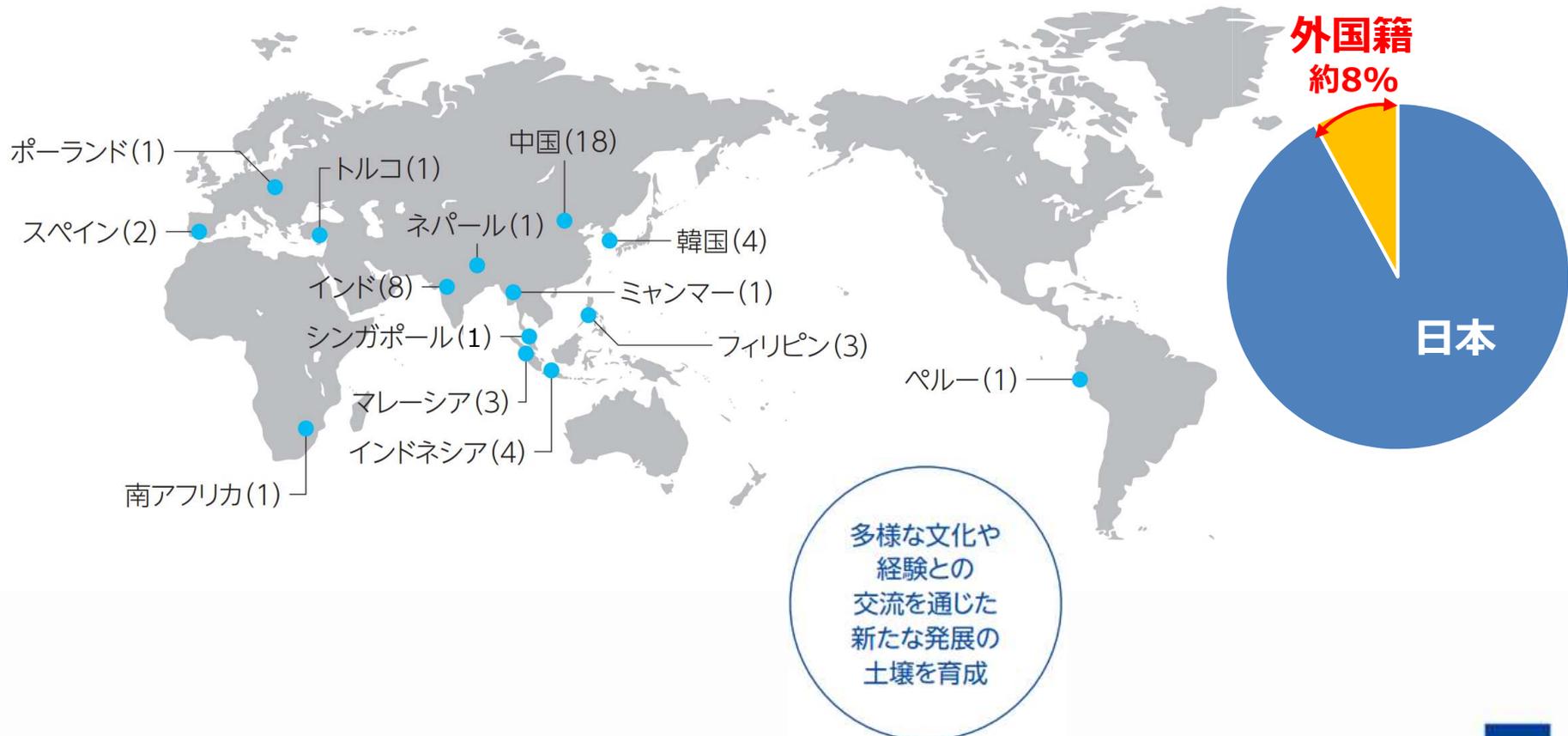


学歴別比率



世界中から多様な人才の参画

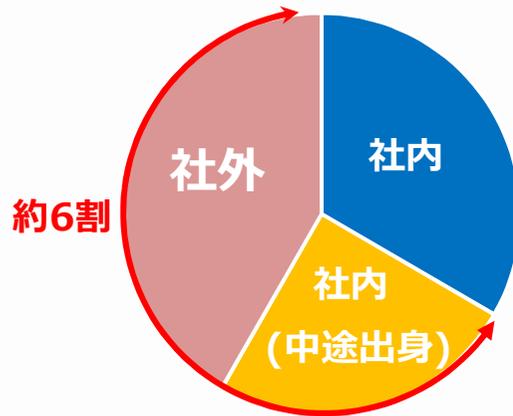
2014年より海外採用を本格的に開始後、現在は
全所員の約8%(49名)を外国籍所員が占める (2020年6月末時点)



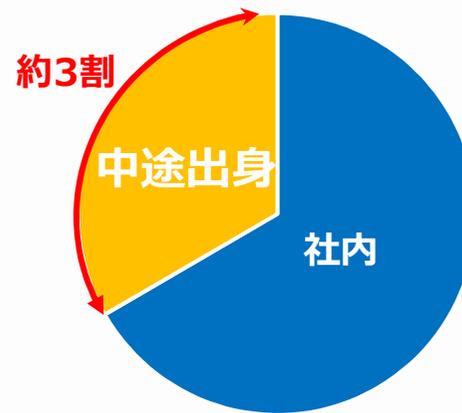
多様な人才の活躍

□ 多様なバックグラウンドの人才が参画

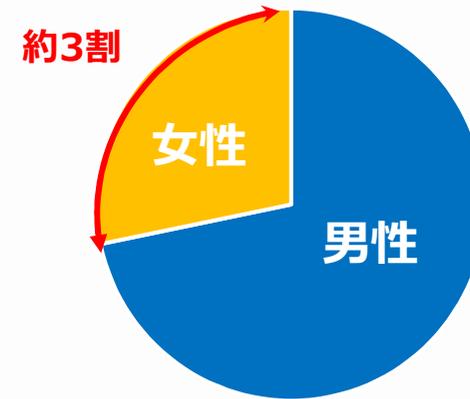
取締役構成 12名



執行役,執行役員構成 17名



所員男女比



管理職の女性比率は**1割**

□ 中途採用の活躍 :

- | | | |
|----------------|-----------|----------|
| ・ リクルート室長 | 2019年6月入社 | 前職 : 自動車 |
| ・ 法務知財戦略室長 | 2019年5月入社 | 前職 : 流通 |
| ・ エンジニアリング営業部長 | 2019年4月入社 | 前職 : 金融 |

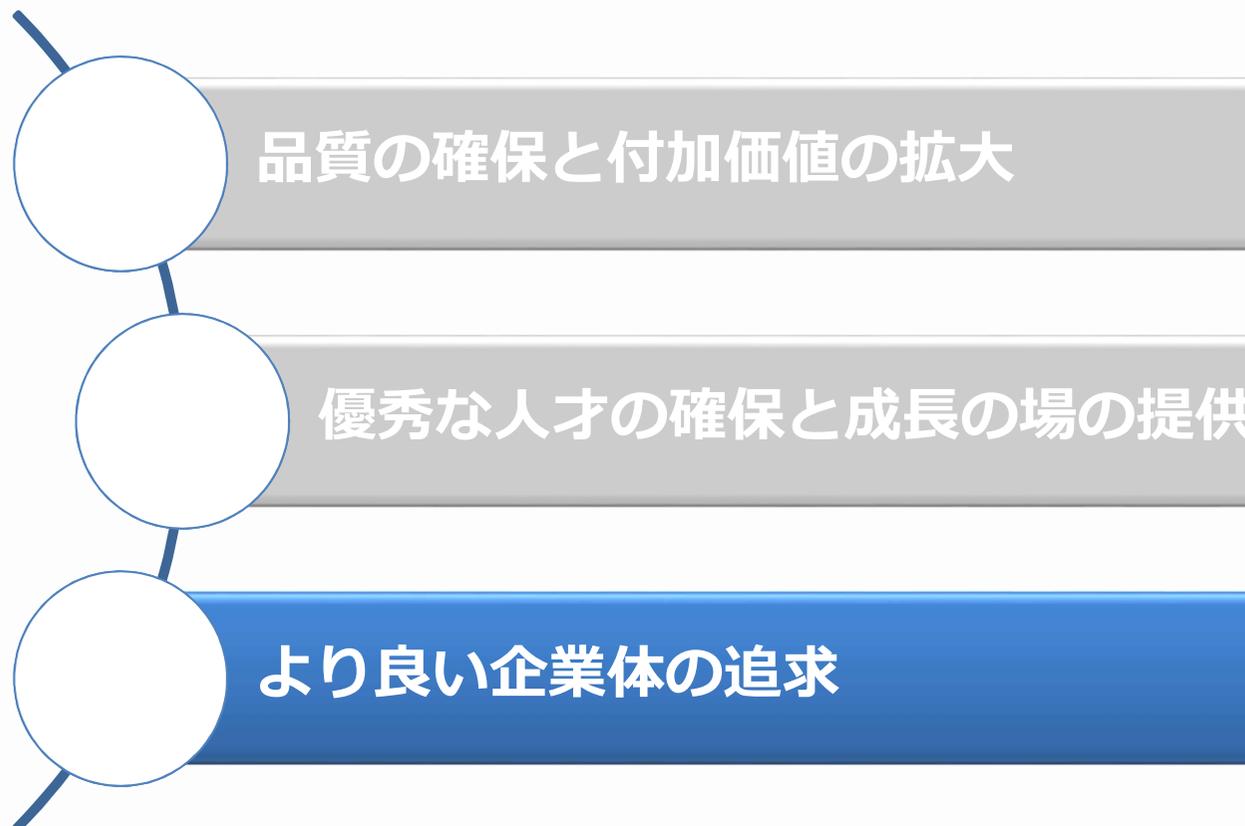
- 大学・学会等の社外活動を通じた自己研鑽の奨励

- | | |
|--------------------|-------------|
| □ 大学とのつながり | 45大学延べ128登録 |
| □ 社外団体での委員会・研究会等活動 | 150登録78名 |
| □ 大学等での講師活動 | 13活動27名 |
| □ 社外発表論文及び出版図書 | 81件 |
| □ 官公庁への出向 | |

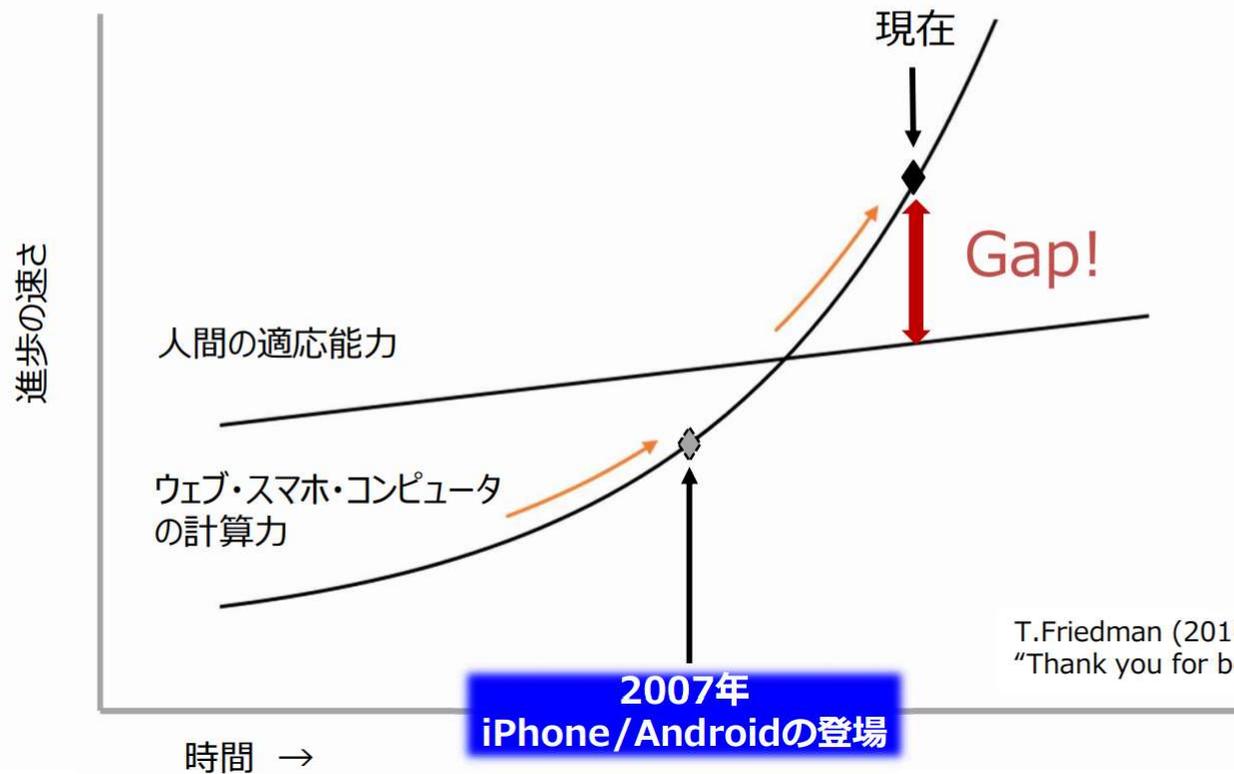
- 場の提供

| 研修名 | 実施機関 | 期間 |
|------------------------------|----------------|----------------|
| エグゼクティブ・マネジメント・プログラム | 東京大学 | 2020.10 開始予定 |
| エグゼクティブ・マネジメントコース | 日本能率協会 | 2019.7~2020.2 |
| トップのための経営戦略講座 | 野村マネジメントスクール | 2019.7 |
| Management of Technology コース | 大阪ガスビジネスクリエイト | 2019.6~2020.3 |
| WBSネクストリーダープログラム | 早稲田大学大学院 | 2020.4~2020.2 |
| イノベーターシップ養成プログラム | マネジメントサービスセンター | 2019.10~2020.3 |
| ソーシャルイノベーター育成オープン・ユニバーシティ | 知識リーダーシップ総合研究所 | 2019.10~2020.3 |
| ライフシフト大学 | 株式会社ライフシフト | 2020.4~2020.9 |

質実剛健な組織形態を目指して



技術進歩 と 個人能力(企業、コミュニティ、社会制度)の ギャップを埋める 技術コンサルティング



T.Friedman (2016)
"Thank you for being late" を基に作成

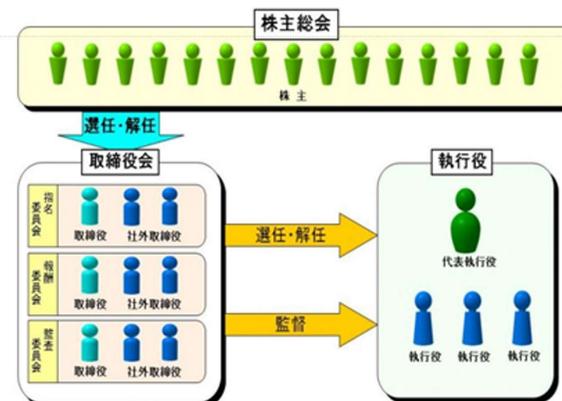
ブティック型 技術コンサルティングファーム

- 大きすぎない組織
- オープンイノベーション
- パートナー活用

知識集約型企業のガバナンス

- 経営陣 vs 従業員ではない、全員参加型のマネジメントの仕組み
- 個がそれぞれに輝く仕組み作り 成果をきちんと評価する仕掛け
- 株式は公開するが、過半は所員が所有する形態
- 委員会等設置会社

指名委員会等設置会社



知識集約型企業としての特長

□ 独立性

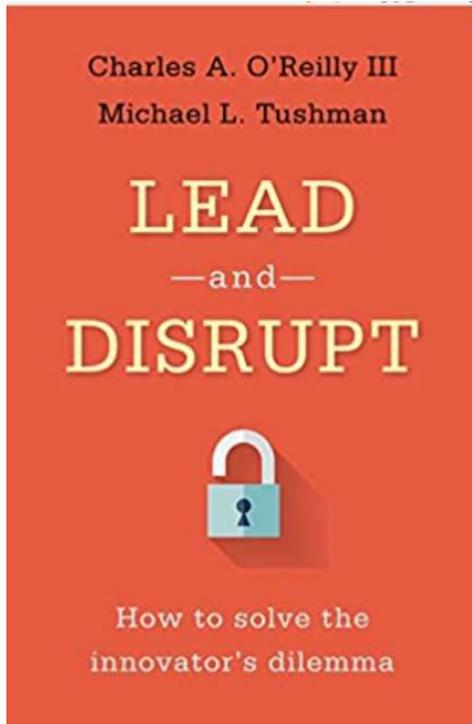
⇒ 組織も個人も 経験知の共有 楽しい仕事の追求

□ 多様性

⇒ ジェンダー、年齢、国籍に囚われない

□ 機動性

⇒ フラットで自立、自律を大切にする



「LEAD and DISRUPT
(両利きの経営)」
チャールズ・A・オライリー、
マイケル・L・タッシュマン 著

- 技術的な深さの追求 (既存案件)
だけでなく
新規ビジネスの探索を (新規案件)
- 既存ビジネスの継続 (営業活動)
だけでなく
新しい技術の伝搬を (マーケティング活動)
- エンジニアリングコンサル (プロジェクトベース)
だけでなく
プロダクツサービスを (不特定多数のお客様)

「中野坂上別館」の開設



- 2020年8月より開設。営業、マーケティング部門を中心に約170名が「中野坂上別館」に勤務

本日はお忙しい中お越しいただき
誠にありがとうございました

今後とも何卒よろしくお願い致します

【お問い合わせ先】

広報・IR室

T E L : 03-5342-1040

F A X : 03-5342-1042

E - M A I L : i r @ k k e . c o . j p

H . P . : <https://www.kke.co.jp>

Innovating for a **Wise Future**